

明治大学国際総合研究所  
大規模自然災害時の SCM に関する情報ネットワークの脆弱性とその対策  
(第3回研究会)

<開催要領>

日時：2013年10月11日(金) 14:00~16:00

場所：明治大学グローバルフロント17F C6会議室

出席者：全18名

<議事>

1) 開会挨拶

2) 【講演1】

CSIRT 視点からの Disaster Recovery ～コミュニティを使った情報共有～

(講師) JPCERT コーディネーションセンター 内山貴之様

3) 【講演2】

企業のリスク管理としてのBCPと情報セキュリティ ～大成建設の事例から～

(講師) 大成建設株式会社 社長室情報企画部 北村達也様

4) 閉会挨拶

<議事概要>

1) 開催挨拶：明治大学 中西教授より

2) 【講演1】

- ・FIRSTについて、組織体制・活動内容等の概要を説明。
- ・東日本大震災、アメリカのhurricane sandy、タイの大洪水などの自然災害について、復旧時における具体的な活動およびディスカッションより得られた情報を紹介。
- ・講演後「CSIRTの活動にDR(Disaster Recovery)を含めるか」、「CSIRT自体のBCM(business continuity management)」や「EC(emergency communication)の在り方について」などの質問に対して応答が行われた。

3) 【講演2】 ※時間の関係で前篇のみ。次回後篇をご講演いただく予定。

- ・BCP(事業継続計画: Business continuity planning)について災害時に建設業に求められる事項について。
- ・大災害時における実際の災害復旧体制、安否確認システムや情報システムの継続対応について。
- ・災害経験を踏まえての見直しを検討した点などについて。
- ・講演後、「パンデミック対応とBCPの在り方について」「建物の経年劣化対応」「メタリダーシップについて」などの質問に対して応答が行われた。

4) 閉会挨拶：明治大学 中西教授より